

# 会社による会計上の見積りの留意点

## ～ 事業計画と会計基準との関係及び財務報告リスクと内部統制との関係を解説 ～

- 開催日時 2018年9月13日(木) 13:00～17:00(開場12:30)
- 開催場所 株式会社プロネクサスセミナールーム(東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 5F)(JR浜松町駅)  
〔会場URL〕 [https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map\\_tokyo.html](https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html)  
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
- 講師 山岸 聡 氏: 公認会計士/新日本有限責任監査法人 会計監理部 シニアパートナー
- 受講対象者 経理財務部門・経営管理部門の担当役員・管理者・実務責任者及び監査役の方
- プログラム(電卓を使用します。)

### 1. 事業計画と会計処理の関係

- (1) 将来予測と会計処理の位置づけ
- (2) 内部統制における決算・財務報告プロセス
  - ① 定義とその概要
  - ② 対象となる決算手続
- (3) 繰延税金資産の回収可能性  
～ 全社を単位とした見積り
  - ① 会計処理における見積りの要素
  - ② 内部統制の観点
- (4) 減損会計における将来キャッシュ・フロー
  - ① 会計処理における見積りの要素
  - ② 内部統制の観点
- (5) 投融資の評価～投資先等を単位とした見積り
  - ① 会計処理における見積りの要素
  - ② 内部統制の観点
- (6) 過年度遡及基準との関係
  - ① 会計上の変更
  - ② 会計上の見積りの変更
  - ③ 過去の誤謬の訂正

### 2. 税効果会計と課税所得の見積り

- (1) 税効果会計の仕組み
- (2) 繰延税金資産の回収可能性の判断
- (3) 回収可能性の判断指針
- (4) 長期にわたる将来減算一時差異
- (5) タックスプランニングの実現可能性
- (6) スケジュールと事業計画の関係

### 3. 減損会計と事業計画

- (1) 経営者が認識すべき減損会計の影響
- (2) ディスクロージャーと説明責任
- (3) 減損会計の流れ
- (4) 資産のグルーピング
  - ① グルーピングを行う単位
  - ② セグメント情報との関係
  - ③ 連結財務諸表における減損会計の適用
- (5) 将来キャッシュ・フロー
  - ① キャッシュ・フローの見積り方法
  - ② 経営計画、財務予算等の利用可能性
- (6) 割引率
- (7) 共用資産とのれん
- (8) 減損損失の測定
- (9) 減損処理後の会計処理

### 4. 子会社株式等の減損処理と事業計画の関係

- (1) 有価証券の時価評価の概要
- (2) 時価のある有価証券における減損処理の考え方
- (3) 市場価格のない有価証券における減損処理の考え方
- (4) 著しい下落や回復可能性等の判断
  - ① 実質価額の定義
  - ② 回復可能性の検討
  - ③ 5年を超える期間における回復可能性
  - ④ 事業計画通りに実績が達成されない場合
  - ⑤ 超過収益力や経営権等を反映させて株式を購入した場合の考え方

### 5. 最近のトピック

- ・ 固定資産の減損会計における論点

### ■ セミナーの趣旨

将来予測に基づいて行った会計処理は、不確実性を含んでいる分、正しい財務報告につながらないリスクがあります。具体的には以下のような会計基準があります。

- ① 税効果会計における課税所得の見積り
- ② 減損会計における将来キャッシュ・フローの見積り
- ③ 子会社株式の減損処理に伴う回復可能性の見積り

この他にも様々な見積りを伴った会計処理が存在しますが、経営者の見積りを会計処理に反映させる論点のうち、相対的にリスクが高いと考えられる①・②・③を取り上げ、会計基準との関係を詳細に解説いたします。

経営者が行う〔将来予測＝事業計画の策定〕と〔会計基準〕との関係を管理者・実務責任者及び監査役の方々には是非とも深く理解して頂きたいと思っております。

(裏面へ続く)

## ■ 講師プロフィール

山岸 聡 氏：公認会計士／新日本有限責任監査法人 会計監理部 シニアパートナー

業務執行社員として上場企業の監査に携わる一方で、法人内においては会計処理の相談に応じる業務を担当する。セミナー・執筆実績（「減損会計の完全実務解説」（財經詳報社）、「会計処理アドバンストQ&A」（中央経済社）、「3つの視点で会社がわかる「有報」の読み方」（中央経済社）いずれも共著）が多数あり。

## ■ 受講料（1名様分）

- ・一般 28,080 円（本体価格 26,000 円）
- ・WTC 会員 20,520 円（本体価格 19,000 円）

■ 定 員 30 名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。（最少催行人員 5 名）

■ ご持参いただくもの 電卓、筆記用具

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（FAX でお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日 3 日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。  
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、**9月4日（火）までに、下記に記載にされている指定銀行口座**にお振込みください。  
なお、開催前日の 17 時までにはキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。  
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

## 銀行振込のご案内

【振込先】 1. みずほ銀行 浜松町支店（普）5018080      2. 三井住友銀行 浜松町支店（普）6826026  
【振込先口座名】 一般社団法人世界貿易センター東京      イッパンシヤダンホウジンセカイボウエキセンタートウキョウ

## FAX でのお申込

..... 申 込 書 .....

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

### 【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。

また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。

その他の個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.wtctokyo.or.jp/contact.html> をご覧ください。

受講申込書（FAX 用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5733-6079 へ

年 月 日

会社による会計上の見積りの留意点			9/13	
ふりがな			TEL	
貴社名				
TEL			FAX	
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）	
			@	
請求書発行： 有 無			領収書発行： 有 無	

※ 講義の録音・録画をご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。

※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承くださいませよう願いたします。

一般社団法人世界貿易センター東京 TEL 03-5733-6070 /FAX 03-5733-6079